

《令和 8年度 P D C A サイクル実施計画・管理表》

令和 8年 4月 1日 現在

施設名	P 実施計画				実施管理				
	課題名	現状の問題点	改善のあり方	改善時期 (予定)	D 実行	C 評価		A 改善	
						区分	実施内容	区分	今後の改善内容 (計画)
診療 情報 管理 室	県内の「院内がん登録情報」を収集・分析する体制整備 (院外：都道府県がん拠点病院の役割)	1. 都道府県拠点病院の指定要件として、今年度は県内49病院の2024年症例施設別がん登録数と治療数の情報収集と部会で承認を得た協議会ホームページ広報の更新が未である 2. 院内がん登録のルール変更や5大がん以外の病期分類 (中級者レベル)登録に困っている実務者が多い 3. 実務者が相談できる場が少ない	【院外業務】 1. 2024年症例の県内がん登録部会の登録数と5部位がん (大腸・肺・胃・乳・前立腺) 治療法の収集/集計を行い、協議会のホームページで広報する 2. 年に2回院内がん登録実務者ミーティングを開催し研修や統計活用などを通し実務技能の習得と登録精度向上を目的に持ち回り当番病院と連携して会の企画・運営を行う (1) 事務局会議を開催し次年度以降の当番病院や企画・運営を検討していく(開催日9~10月予定) (2) 第1回R7年11月頃予定 (ハイブリット予定) 当番 : 北播磨総合医療センター テーマ: 施設別がん登録公表案と精度向上について 開催日: R8年9~10月予定 (事務局会議と同日) (3) 第2回R8年2月頃(講義形式ZOOM)予定 当番 : 公立豊岡病院 テーマ: 実務に役立つ講義(国がん講師)予定 開催日: R9年2月予定 3. 実務者有志のメーリングリストを活用し県内実務者の相談支援を行う	令和9年 3月					
	がん登録実務の精度向上 (院内)	1. マンパワーが減少している中、推進法改正により医療DXの推進 (がん登録データベース連結・仮名化情報の利用) が可能となり、今後の改修 (被保険者番号の収集システム改修やルール改修) に対して実務者の知識や技能向上が求められている 2. 指定要件「院内がん登録データを活用し、登録数や各治療法をホームページにて広報すること」集計・分析技能の向上が求められている 3. オンライン届出は、セキュリティ対応や品質管理チェックが登録改訂等に伴い作業が難しくなっている 4. 2016年症例生存率集計(全国がん登録)が開始となる	【院内業務】 1. 登録の精度とマンパワーを上げるために新人教育を強化し認定者をスタッフ全員で育成する。新人は国がん主催のEラーニング視聴なども行いルールを把握する。学会や研修に参加し国の動向や最新ルールを把握し日々の実務に反映させる 2. 国がんの公表時期に合わせ自施設ホームページ更新を目指す 3. オンライン届出がスムーズに行え登録保存性・機能性が高く、より経済的で効率のよいシステム構築に取り組んでいく 4. 運用管理規程に沿ってセキュリティ対策を継続し、全国がん登録予後還元申請を行い、生存率集計の追跡率を上げる。また、還元情報を電子カルテに活用検討していく	令和9年 3月					

(注) 実施管理・区分欄の記入について

C評価における区分は、達成・概ね達成・未達成 から、A改善における区分は、完了・継続・その他 から、それぞれ1つ選んで記入する。